

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

日本における菌血症由来のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌の遺伝子型による特徴の違い

【目的】

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）は日本で最も多い薬剤耐性菌です。この研究では、日本感染症学会で研究参加施設を公募・選定し、各施設で検出された菌血症由来の MRSA について薬剤感受性および遺伝子の検査をします。その結果から、遺伝子の違いによって MRSA 感染症に有効な薬剤が異なるのか明らかにすることを目的として行います。

【対象】

当院において 2019 年 9 月までに血液培養検査を実施し MRSA が検出された患者さん

【方法】

血液培養検査から MRSA が検出された際、検査で使用した菌株の残りを匿名化し、採取日や年齢、性別等を入力した電子データとともに長崎大学病院検査部へ送付します。送付された MRSA の菌株の遺伝子について検査を行い、MRSA の遺伝子の違いによって検体情報や薬剤感受性が違うのか解析します。送付された情報と菌株は長崎大学病院検査部で管理・保管され、学会発表や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（性別、年齢、提出診療科、提出日、提出時期（外来／入院 48 時間以内／入院 48 時間以降）、入院からの経過日数、菌血症の原因、菌株同定機器、薬剤感受性 等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから 2020 年 3 月 31 日まで

【研究組織】

研究責任者：長崎大学病院 検査部 賀来 敬仁

*この研究は日本感染症学会を通じて研究協力施設を公募・選定し、国内で 200 株を目標に実施される予定です

【当院の研究責任者】

感染症内科 吉村 幸浩

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56

電話 045-331-1961（病院代表） 感染症内科 吉村 幸浩

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。